第 22 回岩手県障がい者技能競技大会 (競技課題 木工)

2024 年 7 月 27 日(土) 於 岩手県立産業技術短期大学校

岩手県障がい者技能競技大会

木工 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す作品を製作しなさい。

1. 競技時間

標準時間 3時間 (競技委員の指示による休憩時間は除く)

打切時間 3時間30分

2. 注意事項

- (1) 使用工具及び使用機械は、別紙使用工具一覧に示すものに限る。
- (2) 支給材料の寸法及び数量は、「4. 支給材料」に示すとおりである。
- (3) 支給材料に異常がある場合には、申し出ること。
- (4) 支給材料は材料の欠陥のない限り、再支給しない。但し、仕損じにより材料 交換しないと課題が完成しない場合には、材料交換を行うが減点対象となる。
- (5) 競技中は工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技時の服装は、競技に適したものであること。
- (7) 標準時間を越えて打ち切り時間内で競技を終了した場合は、超過時間に応じて減点とする。
- (8) 競技が終了したら競技審査委員に申し出ること。
- (9) 競技終了後は、後片付けをしてそれぞれの指示に従うこと。

3. 仕 様

- (1) 墨付け用の型板、位置決め用の定規など、「使用工具一覧表」に示していない型板、治具類は使用できない。
- (2) 三枚組継ぎで、ダボ埋め用の穴あけは、競技者自身が卓上ボール盤を使用して行う。
- (3) 底板部分の段欠きは、あらかじめ加工してあるものを支給し、角さらいは競技者自身が行うものとする。
- (4) 指定された面取り以外は、すべて糸面取りとする。
- (5) 三枚組継ぎ組立て、ダボ埋め込みには接着剤を用いる。

4. 支給材料

No.	部品名	寸 法(mm)			粉具	備 考
		長さ	幅	厚さ	数量	畑 石
1	箱 側 板	350.5	75.5	12.3	2	朴材
2	II	250.5	75.5	12.3	2	朴材
3	箱 底 板	3 4 1	2 4 1	4	1	シナ合板
4	鉄 釘	2 5			1 2	平頭
5	II	1 6			1 8	平頭(底板打ち用)
6	ダ ボ	3 0	Ф	6	6	
						木工ボンド
7	接着剤				若干	酢酸ビニル樹脂
						エマルジョン

木工職種(知的障害)使用工具一覧表

1. 競技者が持参するもの

No.	品 名	規格・寸法 (mm)	数量	備考
1	両刃のこぎり	2 4 0 ~ 2 7 0	1	替刃式も可
2	胴付のこぎり	210~240	1	同上
3	ほぞびきのこぎり	210~240	1	相当品も可
4	平(手)かんな	中・仕上げ	各1	
5	切り面かんな		1	
6	追(大)入れのみ	9~36	適宜	
7	突きのみ	9~24	1	
8	ものさし	600程度	1	差し金・コンベックス スケールも可
9	直角定規(スコヤ)	200程度	1	大矩又は木矩も可
1 0	挽き当て定規	直線胴付きびき用 留用	1	
1 1	白書き		1	
1 2	筋けびき		1	
1 3	直角木口台	300×300程度	1	
1 4	玄のう	小・中	各1	
1 5	釘締め		1	
1 6	打ちあて	クランプ用のあて木にも使用	適宜	
1 7	端金	450 2本組	2組	
1 8	手もみきり	四つ目きり	1	
1 9	鉛筆		適宜	墨付け用
2 0	消しゴム		1	
2 1	のりべら		1	ブラシも可
2 2	平ひも	2 0 × 1 5 0 0	1	
2 3	座ぶとん		1	毛糸等敷物
2 4	摺り台	1000×100×30程度	1	必要に応じて持参

注1 同種のものについては、予備工具を持参してもよい。ただし、同種のものは3個以

内とする。 一覧表に記載されていても、競技者が必要ないと判断した工具については、持参しなくてもよい。 注2

2. 競技会場に準備してあるもの

No.	品 名	規格・寸法 (mm)	備考
1	作業台(立式)	1800×900×700程度	1名に付き1台
2	作業台(座式) ※1	1200×300×100程度	1名に付き1台
3	L型クランプ	150 2本組	2組(ボール盤用)
	L型グランプ 	210 2本組	1名に付き1組
4	卓上ボール盤	5.8木工錐付	1台
5	ボンド刷毛	竹柄	1名に付き1本
6	バケツ	1 0 1 7	1名に付き1個
7	ウエス(綿)又は綿タオル		1名に付き1枚

※1 <参加申込み時に、作業台(座式)の希望を聞き取りし、希望者があれば会場に準備するもの。>